

年号面の文字変化を見極める

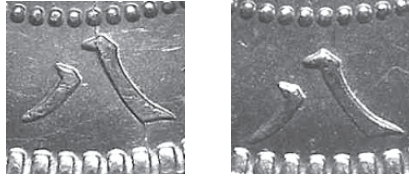


昇/高七(写真:昇七)

降/低七(写真:伏降七)

傾七(写真:仰高七)

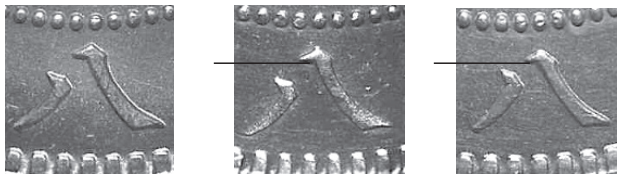
(写真1)明治37年銘の文字偏位



昇/高八(写真:昇八)

降/低八(写真:降八)

(写真2)明治38年銘の文字偏位



大八

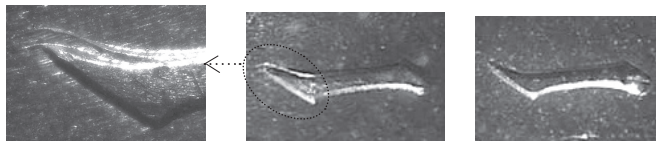
中八

小八(M28型)

(大八の浅彫細字型)

(写真3)明治38年銘の「八」字の大きさ変化

※写真3の「八」字の例はいずれも正常位置(普通)に属する



先端拡大

ヒゲ一

普通一

(写真4)明治41年銘の年号文字変化

今回は円銀明治三七年、三八年、四一年銘の年号面で明確に確認出来る文字変化についてご紹介したいと思います(『日本の近代銀貨 一円銀貨の部(第二版)』二五二頁～一六三頁参照)。

**明治三七年銘は「七」字、
明治三八年銘は「八」字、
明治四一年銘は「一」字に注目**

前回は年号文字の太さに注目しました。各年銘の年号文字を精査していると、太い細いの他に、特に明治三七年銘の「七」字や明治三八年銘の「八」字の文字位置が普通のものとは違うものを見つける事が出来ます。上に「七」字と「八」字の偏位(文字の位置が正常位置からズレている)を写真画像でご紹介します(写真1・2)。特に「昇七」、「降七」、「昇八」、「降八」は稀少度的には比較的高いタイプですが、初心者でも一般市場で普通価格にて十分入手可能ですので、是非探してみてください。

これから収集を目指す方は、まずは比較的多く存在する「高七・八」、「低七・八」を収集し、その後、より稀少度の高い「昇七・八」、「降七・八」へ進まれると良いでしょう。「昇七・八」と「高七・八」の判別は、一番玉列に近接しているもの(写真)を「昇

七・八」とし、ほぼ中央付近に位置する「普通七・八」と「昇七・八」との間に位置するものを「高七・八」とすると判り易いかと思います。同様に「降七・八」と「低七・八」の判別は、一番馬の歯に近接しているもの（写真）を「降七・八」とし、「普通七・八」と「降七・八」との間に位置するものを「低七・八」とすると判り易いでしょう。一つの目標として「昇」「高」「普

通」「低」「降」の明治三十七年銘、同三十八年銘計一〇種の収集というのも面白いでしょう。また、明治三十七年銘には「七」字が傾いているもの「傾七」が存在し、伏しているもの「伏七」、仰いでいるもの「仰七」に分類出来ます。さらに、明治三十八年銘の「八」字は文字そのものの大きさにも差があり、前頁に示した通り「大八」

「中八」「小八」と分ける事が出来ます（写真3）。特に「小八」は稀少ですので、探してみてください。ただ、「小八」は「中八」と見誤る可能性がありますので注意が必要です。両者の判別ポイントは「八」字第二画始点の三角突起下辺を左へ水平に伸ばした時、「八」字第一画の最上部に近接した位置に達する場合は「小八」、第一画から明確に離れた位置に達する場合は「中八」または「大八」です。

最後に、明治四一年銘では仕上げエラー様の文字変化である「ヒゲ（髭）一」が有名です。「普通一」とともに前頁に写真を掲げますので比較してみてください（写真4）。「普通一」、「ヒゲ一」をペアで収集されることをお勧め致します。但し、「ヒゲ一」には明治四五年銘の改ざん品が多いのでくれぐれもご注意ください。真正品の「ヒゲ一」は、ヒゲ先端に向かって徐々に細くなつていき、先端部はかなり細く鋭く尖っています。

年銘ごとの各手変りの存在率、及び状態ごとの目標購入価格を別表に掲げますので参考にしてみてください。

今回ご紹介しました文字変化は違いが単純です。特に一般市場でも比較的入手しやすい価格帯の明治三十七年、三十八年銘で、「昇七・八」や「降七・八」などの稀少手変り獲得を目指してみても下さい。なお、今回は掲載しませんでした、明治三十九年銘には「左右寄り九」といった「九」字の偏位もありません。

次回は明治四五年銘に注目し、菊紋面のタイプ三種とその判別方法をご紹介します。（編集部）

（別表）

年 銘	分類名称	存在率 [※]	目標購入価格(美/極美/未使用)
明治 37年銘	昇 七	10%	¥10,000/¥12,000/¥30,000
	高 七	20%	¥9,000/¥11,000/¥27,000
	降 七	7%	¥11,000/¥13,000/¥32,000
	低 七	15%	¥9,500/¥11,000/¥27,000
	傾七(伏/仰七)	20%	¥9,000/¥11,000/¥27,000
明治 38年銘	昇 八	10%	¥10,000/¥12,000/¥30,000
	高 八	20%	¥9,000/¥11,000/¥27,000
	降 八	8%	¥11,000/¥13,000/¥32,000
	低 八	17%	¥9,000/¥11,000/¥27,000
	大 八	75%(標準)	¥8,000/¥10,000/¥25,000
	中 八	22%	¥9,000/¥11,000/¥27,000
明治 41年銘	小 八	2.5%	¥14,000/¥23,000/¥75,000
	普通一	60%	¥15,000/¥30,000/¥150,000
	ヒゲー	40%	¥16,000/¥32,000/¥150,000

※存在率は各年銘の分類ごとの数値(例:明治38年銘では文字の偏位として普通八が45%、昇八が10%、高八が20%、降八が8%、低八が17%の存在率であることを示す。また、八字の大きさとしては大八が基本であり、中八が22%、小八は2.5%の存在率となる)。

※補足として、年銘ごとの実現存数は発行枚数等により異なる。そのため年銘ごとに目標購入価格に開きが生じている。